

年

新年明けまして
おめでとうございます！



村民の皆様、明けましておめでとうございます。

2014年も皆様が希望に満ちあふれた1年となりますようお祈り申し上げます。

1月

No.533
2014(平成26年)



産山村長
市原 正文

新年あけましておめでとうございませう。平成二十六年の年頭にあたつて、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

昨年末の村長選挙に際しましては、無投票にて当選をさせて頂きましたことを、改めて御礼を申し上げます。これもひとえに、村民の皆様方の温かいご恩情と力強いご支援の賜物と、深く感謝を致しております。今後は、村民の皆様方の信託にお応えするべく、村政のより一層の充実・発展に向けて、精一杯力を尽くして参る所存でございます。

国におきましては、「アベノ

ミクス」による円高・デフレからの脱却、2020年の東京オリンピックの開催決定など、日本の経済にも明るい兆しがみえつつありますが、一方でTPP交渉参加や大規模農家集約など、農業関係者を中心に将来に対する不安が高まっております。

このような国の動向並びに経済情勢の中、皆様もご存じのとおり産山村の人口は、高齢化や過疎の進行によりまして、急速に減少し始めております。中でも、これからの産山村を担う若い世代の減少は大きな問題となっており、この流れに終止符をうつためには、子どもたちから青壮年、お年寄りに至るまで村民の方々全員が夢や生きがいを持ち、安心して暮らし、幸せを実感できるような産山独自の村づくりを目指していかなくてはなりません。その実現に向けて、今年度からは従来からの取組みを継承しつつ、産山の恵まれた自然環境や人情豊かな村民性などを活かした、基幹産業である農業の活性化や観光振興事業の

強化、教育・福祉環境の充実などの主要目標の具現化に向けて、行政に携わるもの全員が一丸となつて取り組んで参る所存でございます。

そのためには、村民の皆様方の温かいご支援・ご協力が欠かせません。産山の未来に対する夢や期待を語り合う「産山未来会議(仮称)」の開催も予定しております。村民の皆様と一体となつて、新しい村づくりに取り組んで参りたいと心から願っております。今後は、産山村の実態・実情に応じた適切な村政運営にあつていかなくてはならないと考えておりますので、村民の皆様方におかれましては、今後とも温かいご理解やご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、村民の皆様にとりまして、新年が健やかで希望に満ちた年になりますよう心からお祈り申し上げ、年頭の挨拶と致します。



産山村議会議長
井 威夫

新年あけまして、おめでとうございませう。

年頭にあたり、村議会を代表しまして、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。村民の皆様におかれましては、村議会に対しまして、日頃から温かいご支援やご理解、ご協力を賜り、心から感謝を申し上げます。

昨年を振り返り、大きな出来事と言いますと、夏の参議院選挙が行われたことではないでしょうか。県議会の議長を務めておられた馬場成志氏が立候補され、参議院議員として見事に当選を果たされるなど、自民党の圧勝という結果になりました。これによりまして、衆議院、参議院の「ねじれ」の解消が実現され、私達は国政に大きな期待さえて持っていました。

しかし、昨年は消費税の引き

上げ、老人医療費の引き上げ、企業を優遇した税制などの施策により、我々家計の負担は増える一方で、まさに都市にやさしく田舎に厳しい政策ではないかと思ひます。本場に耳の痛い話ばかりでした。会期末には、私達農民、農村がもつとも気になつておりました環太平洋連携協定世に言うTPP交渉が行われましたが、年内妥結が見られず、年明けに持ち越されることとなりましたが大きな期待は持てないような状況です。

終戦前後にわんぱく時代を送つた私達は、毎日野山を駆け回つて木の実を取つて食べたり、草木の根を噛んで腹を満たし糖分の補給をしたりしていたことが、つい昨日のことのように思い出されます。

私は学校が近かつたため、学校に弁当を持つて行つた記憶はありませんが、遠方から通学する友達は、昼前になると、だるまストープの上や火鉢の上で弁当を温めるので、沢庵漬の香りがしたまきませんでした。しかし、香りをかぐと腹の虫が泣き出し、家まで走つて帰り、家でも沢庵をおかずには昼食を済ませていました。戦後六十八年が過ぎ、国民の命を守つてきた農村の役割は、大きく様変わりしてきました。食生活のグローバル化によつて、今は遠い昔話に

しか聞こえないかもしれません。国は農家を守るために様々な対策を立てているようですが、私達の任んでいる中山間地域が取り組める政策ではないよう、後継者の育成はますます厳しくなると思われます。

前村長が取り組んできた事業や思いを継承しながら、今後の村づくりをこれ以上過疎が進むことのないように、未来を見つめて考えていきたいと思ひます。食の地産地消、エネルギーの地産地消、環境を活かした観光客の誘致等を考えれば、まだ材料はいくらでもあると思ひます。昨年、阿蘇市一の宮町在住の井桑男氏ご夫妻から、ご寄付頂きました花の温泉館裏山の土地を起爆剤にして、氏の思いが活かされるような周辺整備も進めていければ良いと思つております。今後も村民の皆様のご意見を大切にして、村の発展に繋げていきたいと思つております。

新村長を軸にして、議会議員一同、誠心誠意頑張つていく所存でございます。

終わりにになりましたが、今年一年が村民の皆様にとつて実りある一年であることを、ご祈念申し上げますとともに、今年も一層のご支援、ご協力を頂きますようお願ひ申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。



木村和也さん

Kimura Kazuya

◎ Profile

昭和44年東京都国立市生まれ。平成3年熊本放送(RKK)入社。以後、アナウンサーとして活躍中。番組取材中に事故に遭い、入院時の心の葛藤を記した自身の日記『再起可能』を書籍化。現在は精力的に講演活動を展開し、自身の体験を伝えている。

「周りの支えや言葉を自分の力に」

事故が起こったのは2001年3月、熊本に来て10年目のことでした。番組の取材でパラグライダーを体験中、約5メートルの高さから墜落、第3腰椎を粉砕骨折し脊髄を損傷しました。事故の間は体験したことがないような音や感覚があり、救急車で病院に向かっているときは不安と恐怖でいっぱいでした。手術後は腰から下の感覚が全くなく、医師から「歩けるようになる可能性は1%あるかないか」と言われ、歩けなくなることを覚悟しました。しかし、医師の「諦めないでください。歩けるようになる可能性は0ではない。1%を大きくするのも小さくするのもあなた次第です」という言葉のおかげで、1%の可能性を信じて諦めずに向き合おうと決意し

相手の言葉を信じるのが大事

そんなとき、父から電話で「痛い、つらいと人前と言うな。周りの人間も苦ししい、つらいんだ」と怒鳴られ、つらいのは自分だけではないと気付かされ、も

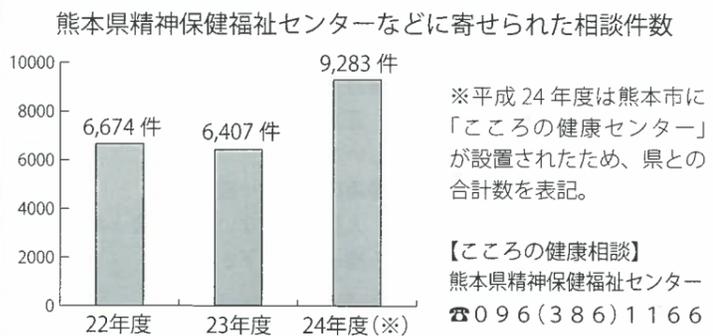
歩ける可能性「1%」

また。この言葉が、リハビリを頑張るための精神的な土台をつくってくれたのだと思います。

しかし、現実は一人でトイレに行くことも寝返りをうつこともできず、一晩に30回もナースコールを押すこともありました。そんな自分が情けなくなり、「痛い」「つらい」という言葉しか出ず、心のバランスが崩れていきました。そのころの記憶はあまりありませんが、見舞いに来た友人に「こんな両足なら事故で無くなれば良かった」とまで言ったそうです。

私は熊本が大好きです。これからは番組や講演などを通して、自分の体験をできる限り伝えていきたいと思っています。それが私なりの恩返しであり、生きがいなのです。

木村さんはインタビューの中で「相手の言葉を信じるのが大事だ」と話しました。私たちは多くの人とのつながりの中で生きています。そして、人と人が信じ合うことでそこに絆が生まれ、さまざまな場面で大きな支えとなってくれるはずなんです。この特集がつながりを見つめ直し、新たな絆を生むきっかけになることを願っています。



信じることで生まれる絆

熊本県市町村広報担当者による合同特集

あなたは一人で悩みを抱えていませんか？大切な人がつらい思いをして苦しんでいませんか？つらいときや、環境の変化があったとき、心のバランスを失ってしまうことも少なくありません。そんなときこそ、大切なものがあるのではないのでしょうか。

大切なのは「つながり」

心のバランスが失われそうなときに大切なもの、その一つが人との「つながり」です。つながりがあることで、あなたの大切な人が悩んでいるとき「助けて」という心のサインに気付き、声をかけて、話を聴いたり、寄り添ってあげたりすることができそうです。

「あれ、いつもと違うな」「今日は元気がないな」、その気付きがあなたやあなたの大切な人の支えになります。

あなたは悩んでいる人の心のサインを見落としていませんか。悩んでいる人はもう一度周りを見渡してみよう。つながりは、私たちの身近なところにつきとあるはずなんです。

崩れやすい心のバランス

県の精神保健福祉センターには、「心の健康」や「うつ病」に関する相談が多く寄せられています。「うつ病」は、仕事や環境の変化など、生活上のストレスが原因で引き起こされます。

また、若者の中には他者との交流がでず、ひきこもり状態になる人もいます。内閣府の調査(平成22年)によると、全国には約69万6千人のひきこもりの人がいるとされており、県では現在約9千人の若者が、その状態だとされています。

「心の健康」には人との絆が大切です



熊本県精神保健福祉センター
山口喜久雄 所長

熊本県精神保健福祉センターは、現在、自殺とひきこもりの対策を強化しています。悩んでいる人に気付く、声をかけ見守る「ゲートキーパー」の養成も行っています。

ひきこもり、うつなどの症状の多くはサインを発していますが、周囲でこれに気付く人が少なく、本人も支えを求めにくいのが現状です。家族の理解や同じ境遇の仲間、安心して話せる人との出会いなど、「心の健康」には人との絆が大切です。どこかへ相談し、話を聞いてもらうことで、次の一歩へ踏み出せるのです。

産山中学校
2年 井 琴乃

私は、タイに行ってきた皆さんのことを学びました。タイでの一番の思い出は、クラスに入って一緒に授業を受けたことです。授業はタイ語と英語だったのか、何を言っているのかわかりませんでした。隣の席のクラスメイトが本を使いながら教えてくれたのでうれしかったです。秋には交流生がやって来るので、今度は自分がタイの人に優しく教えられようという頑張りたいです。

産山中学校
2年 牧 朱峰

私は、3週間タイにホームステイし、びっくりしたことや初めてのこと、一番驚いたことはトイレの使い方、日本と違っていたことです。生活環境の整備状況が違うからだと思うのですが、それぞれの国・場所にはそれぞれではある生活方法があるということがわかりました。

今回のホームステイを通して、国が違うと自分あたり前にしていることもあたり前ではないという文化の違いを学ぶことができました。

産山中学校
1年 片山 侑美

タイの交流では、タイダンスやタイの建物の特徴、食文化などについて学びました。エメラルド寺院ではエメラルドの仏像を見学しました。その仏像はともきれいで豪華でした。また、タイの人にとっては辛い食べ物も日本人にとっては辛いと感じるという味覚の違いを知りました。

今回の交流で世界には様々な文化があることを学ぶことができたので、日本文化のよさ、外国の文化のよさを大切にしていきたいと思いました。

先月に引き続き、ヒコタイ交流生のご紹介します。

ヒコタイ交流で学んだこと

お知らせ！ 「子ども子育て支援新制度」平成27年度に本格スタート

平成24年8月に「子ども・子育て関連3法」が可決・成立し、公布されました。この3法に基づき、幼児期の学校教育・保育や、地域の子ども・子育て支援を総合的に推進するための、「子ども・子育て支援新制度」が、平成27年度にスタートする予定です。

また、新制度では、消費税引き上げによる増収分の一部などにより、子ども・子育て支援を充実することになっています。

本村においても、地域における子育てをめぐる課題の解決をめざすため、下記日程で保護者の皆様の子育ての状況やニーズを把握し、それに基づいた事業計画の策定など、新制度に向けた準備を行ないますので、ご協力をお願いします。

子育て支援ニーズ調査 説明会開催 各会場 19時から

対象：未就学児及び小学生の保護者

- 1月14日（火）産山地区公民館
- 1月15日（水）田尻地区公民館
- 1月16日（木）山鹿地区公民館
- 1月17日（金）南部地区公民館



※対象となる保護者の方には関係書類が郵送されますので、ご協力をお願いします。

平成25年度 山鹿地区公民館事業「熊本城めぐりの旅」開催

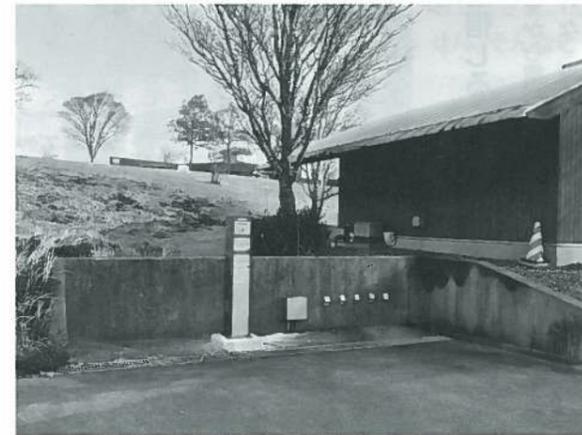
山鹿地区公民館長 工藤 美智成

平成25年12月7日（土）に「熊本城めぐりの旅」を開催しました。研修の目的としては、たくさんの方に参加頂くことを考えたのはもちろんですが、熊本城が去年より観光客を集める仕掛けとして「おもてなし武将隊」の活動を実際に見て勉強し、山鹿地区公民館活動を盛り上げるきっかけになればと思いつきました。参加者は47名とたくさんの方に参加頂き、熊本に住んでいながらなかなか行く機会もなかったと思いますので、お楽しみ頂けたかと思っています。感想としては、おもてなし武将隊の他にも、観光ボランティアなど色々なスタッフの方々がたくさんおり、みなでおもてなしをするといった体制になっていました。やはり“人”によるおもてなしを間近で見ることができ、行ってよかった、とても楽しかった！などの声が聞かれました。



今回参加された山鹿地区公民館の皆さん

『電気自動車（EV）充電スタンド』が設置されました！



うぶやま牧場一般駐車場のインフォメーションセンター横に電気自動車（EV）の充電スタンドが設置されています。充電スタンド使用料は、普通自動車等については200円、バイクは100円で充電スタンドを使用できます。ご利用を希望される場合は、うぶやまパークゴルフ場の受付にて申し込みを行い、鍵を借りて充電することとなっています。

電気自動車を充電される際は、数時間かかることもありますので、ぜひ待ち時間は、うぶやま牧場で遊んだり、お食事をされてはいかがでしょうか。

ちくすくDiary



このコーナーでは毎月1歳も誕生日を迎える“むらの宝”を紹介します。

◆訂正とお詫び◆

「広報うぶやま12月号」の18ページ「すくすくDiary」でご紹介しました酒井環希ちゃん（父：正光さん、母：由香里さん）の名前に誤りがありましたので、訂正お詫び申し上げます。誠に申し訳ございませんでした。

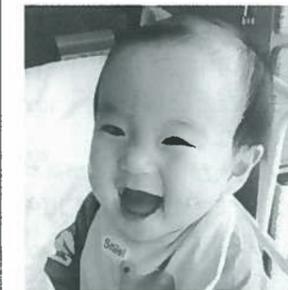
☆高橋 虎雅ちゃん 1月31日生まれ



父 康太さん
母 亜樹さん（長男）

- 名前にこめた思い
強くなっよくという思いで付けました。
- お子さんへのメッセージ
正義感の強い子になって欲しいです。
- みなさんへ一言！
人見知りしないので、会ったら抱っこして下さい！

☆高橋 大芽ちゃん 1月20日生まれ



父 努さん
母 安代さん（二男）

- 名前にこめた思い
これから咲く花のようにいろんな可能性を持って、大芽なりの色、形の花を咲かせて欲しいという願いを込めました。
- お子さんへのメッセージ
大芽の笑顔に家族みんなが元気をもらってるよ！
- みなさんへ一言！
「バイバイ」が上手です。見かけたら手をふって下さいね。

— 心豊かに生きるために —

12月12日(木)、産山小中学校のメディアセンターで開催された「産山村人権集会」について報告します。

「産山村人権集会」～キラリかがやくみんなの集い～

この日は、保育園児の生活画、小中学生の人権標語などに囲まれた中、「キラリかがやくみんなの集い」という「ほっと館」のお年寄りが心をこめて作成された横断幕を背景に、産山村の人権集会が開催されました。



オープニングでは県人権キャラクター、コッコロ隊の楽しいパフォーマンス、保育園児、小中学生による「OMOIYARI」(おもいやり)の歌という曲の斉唱がありました。伸びやかな歌声で、先生方の歌唱指導の成果が感じられました。

次に産山小6年生の井千夏さんが「母の日…そして家族」という題の作文を発表しました。千夏さんは、作文の最初の方で、「お母さんにいつも言えないでいた感謝の気持ちを今年こそは表したいと思いました。」と述べています。これはお母さんがいつも千夏さんのことを大事にされているからでしょうが、それにしてもこんなに素直に感謝の気持ちを持ち、母の日を活用して、作ったオムライスに言葉を添えて表すというのは、とても素晴らしいことだと思います。これは、日ごろから家族の中でお互いを大切にしている温かい関係がしっかりできているからではないでしょうか。

産山中からは、「人と人がつながり合うために」というタイトルで、9年生の芹井美緒さんが発表してくれました。美緒さんはヒゴタイ交流を通しての貴重な経験を述べています。その中で、「タイでの不安を取り除いてくれたのは、タイの人たちの笑顔と親切です。そして、「人と人がつながるために大切なことは、仲良くなりたいと思う気持ちと笑顔です。」と述べています。また、「この派遣を通じて、私の世界は大きく広がり、色々なことを広い視野で捉えることができるようになったと思います。」と言っています。彼女は、この交流により人間的に大きく成長しており、そういう意味でも今回のヒゴタイ交流は大成功だったと言えると思います。

日頃の生活をよく観察し、事実に沿って丁寧に述べ、聞いている人の頭にその場面が浮かぶように表現することはとても大切なことです。これは物事を判断する一つの基礎的な力であり、人としてより良い生き方を目指す人権教育につながるものです。

休憩をはさんで、2カ所に分かれ映像による紙芝居や映画が上映されました。保育園の年長児から小学校3年生までは、「いのちをいただく」というタイトルの映像紙芝居、4年生以上の児童・生徒と成人の方々には、「ヘレンケラーを知っていますか」という映画を見て頂きました。

低学年の紙芝居は、熊本県の食肉加工センターに勤めている方の体験談をもとにしたものです。紙芝居では、「牛を殺す」という具体的なことを交えながら、「動物の命を頂き、私たちは生かされている。」ということの意味を悩みながら考え続けている姿が描かれています。

映画では、目が見えず、耳が聞こえない78歳の女性がヘルパーの協力を得ながら前向きに生きている姿、その姿に自殺をも考えている青年が心を動かされ、自分の生き方を見つめなおす様子が描かれています。「人が豊かに生きるためには、障害があるかないかといった境遇よりも、いかに生きるか、その人自身の生き方がより重要なんだな」ということを教えてもらったような気がします。

これらの紙芝居や映画を参考に、それぞれの家庭で人の生き方についてさらに考えを深めて頂ければ幸いです。

福祉サービスセンター「ほっと館」です



産山村大利657-2
tel0967-25-2233
fax0967-25-2281

ほっと館は何をすることで?

ほっと館には3つの事業所がありますので簡単に説明します。



① 居宅介護支援事業所

・介護支援専門員(ケアマネージャー)が2名います。介護サービス(デイサービスやヘルパー等)を利用する場合、必ず担当の介護支援専門員が必要です。介護サービスの計画・住宅改修・福祉用具のレンタル依頼・介護に関する相談等を行っています。

② 通所介護事業所(デイサービス)

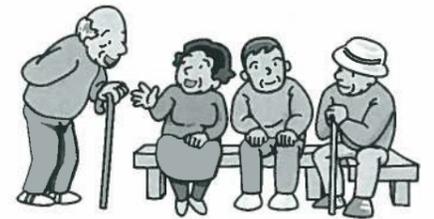
・看護職員、介護福祉士、社会福祉主事等がいます。日中(朝9時30分から夕方16時30分)ほっと館に来ていただき、健康管理・入浴サービス・リハビリ・レクリエーション・介護予防・認知症予防等を行っています。

③ 訪問介護事業所(ヘルパー)

・介護福祉士、介護職員初任者研修(ヘルパー2級)等がいます。自宅にヘルパーが訪問し、身体介護(入浴・排泄・食事等)、生活援助(食事作り・洗濯・掃除等)を行っています。

その他のサービス(村からの委託)も行っています。

外出支援サービス、配食サービス、サロン活動、輝き教室等があります。外出支援サービスや配食サービスはご利用条件がありますので、ほっと館にご相談下さい。

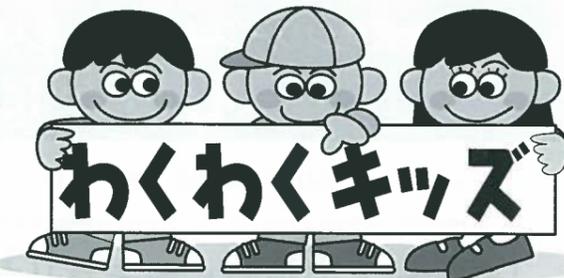


クリスマス会



毎年恒例の「クリスマス会」を行いました。保育園児の歌や踊りがあり、皆さんとても喜ばれていました。利用者の方々のカラオケの発表や男性職員が女装してAKBに挑戦したりと、とても楽しい会になりました。





(保小中一貫教育だより)

今月のわくわくキッズは11月16日(土)に行われました村・小中学校合同学習発表会についてお知らせします。この企画は村と中学校の合同で隔年おきに開催してきましたが、本年は小学校も参加しての会となりました。小中学校とも約1ヶ月ほどの合唱や合奏また劇等の練習を頑張りました。テーマは「栞～笑顔で始まる新しい物語」で各団体や小中学校とも工夫をこらして発表していました。



6年生の平和学習劇



地域の方々のハワイアンフラダンス

主なものは、小学校では低学年、中学年、高学年とも日頃の「うぶやま学」等で学んだ学習成果が現れた素晴らしいものでした。例をあげれば6年生の社会科の歴史学習と修学旅行の平和学習から企画された劇は、現在の小学生が太平洋戦争時にタイムスリップするという想定で見応えのある劇でした。また、中学生も日頃の「うぶやま学」を中心にした題材で、7年生のジュニアヘルパーのこころ、8年生の映画を作成し、今の中学生の現状を考えたり、9年生のうぶやま学の集大成としての「子ども議会」の再現と、どれも日頃の学習の様子を地域の方々に示すことができました。

また先日、県の中学生英語暗唱大会で見事優勝した芹井美緒さんの素晴らしい英語暗唱も披露されました。さらに地域の方々の文化発表として、日舞、ハワイアンフラダンス、太極拳、よろこばせ隊の「よっちょれ」等、子どもたちが日頃目にする機会のない演技に目を見張っていました。また、ヒゴタイ交流25周年としてタイへ派遣された9名の生徒の交流報告も交流学習の成果として素晴らしいものでした。



子ども議会を再現中の9年生



地域の方々・小中学生の合同合唱

村の伝統芸能である「ヒゴタイ太鼓」や「浦安の舞」等を見ていると伝統を受け継ぐ子どもたちの明日のうぶやまの未来を表していて頼もしく感じます。地域の方々に支えられて保育園・小学校・中学校へうぶやまの文化の香りが繋がっている感じがした一日でした。またそのことは最後のプログラムの村民・小中学校合同の声を合わせて唄う合唱でも感じることができました。

素晴らしい一日を過ごさせていただいた地域の方々、小中学生に感謝の気持ちを伝えたいと思います。

分駐所だより

産山波野分駐所

新年あけましておめでとうございます。産山村の皆様におかれましては輝かしい新年をお迎えの事とお喜び申し上げます。

さて、近年世界的な異常気象の影響で、国内外において大規模な自然災害が多発し、各地で甚大な被害が発生するようになりました。身近な事としては、この季節、空気が非常に乾燥し、火災の多発が危惧される所であり、火に対する注意を怠らなければ抑制する事は十分可能と考えます。

戦国時代の武将が留守を預かる妻に送った手紙に「一筆啓上火の用心、お仙泣かすな馬肥やせ」と言う下りがあります。

日本で最初に使われた「火の用心」で、この頃から火に対する注意を呼びかけていたと思われます。所員一同気持ちを新たに、皆様とともに産山村の火災0(ゼロ)を目指し、職務に精励する所存でありますので、本年も分駐所に対して引き続きご協力を賜りますようお願いいたします。

産山波野分駐所 所長 山部秀明

●お問合せ・連絡先●
阿蘇広域消防本部
0967・34・0024
産山波野分駐所24・2766

暖房器具による火災を防ぎましょう

毎年管内ではこの時期に、暖房器具による火災が多数発生しています。次の事項を守り、暖房器具の取り扱いには十分注意して下さい。

- * ストープの周りや上には洗濯物や、燃えやすい物を置かない
- * カーテンの近くで使用しない。
- * 火を点けたまま給油や、移動をしない。
- * 給油の際には、油の種類を確認する(ガソリン等と間違えない)
- * 外出時や寝るときは、必ず消火の確認を行う。



1月の図書室開放日
第2・4土曜日の
11日(土)・25日(土)
10:00~15:00



今年こそは!

新年明けましておめでとうございます。新しい年を迎えると、自然と気持ちも新たになり、「今年こそは!」と目標を掲げたいものですが、結局同じ結果に……。私の場合今年こそはまづきちんと達成できる目標をたてることにします。今月は新しい年を迎えた今だからこそ、ずっと心に入っていく言葉が並んだ本や新しい自分を応援する本を集めてみました。どうか皆様にとって2014年が幸せな素敵な1年でありますように、そして本が皆様の暮らしの中で少しでも彩りを添えるものになりますように願っています。今年もどうぞよろしくお祈りいたします。



阿蘇世界文化遺産リレーコラム ～守っていききたいわがまの景観と人々～

コラム第16回 大峯火山と高遊原台地 担当：西原村

俵山の西に広がる高遊原台地は、約9万年前、阿蘇火山の一員である大峯火山の噴火により形成されました。現在の阿蘇カルデラはこの後の大噴火で形成されたものと考えられています。高遊原台地の広大で平坦な形状は、粘性の低い溶岩（高遊原溶岩）がゆっくりと大量に流出したことで形成されました。

さらにこれまでの研究によると、高遊原台地は、何度も繰り返された断層活動により大峰火山と100m近くずれ（落差）が発生して現在の地形になったと考えられています。

高遊原台地では、溶岩台地の水はけの良さを利用したサツマイモの生産が盛んであり、また、平坦な地形を利用して阿蘇くまもと空港が整備される等、火山活動や断層運動といった自然活動によって形成された地形や特性を、巧みに利用してきた人々の生活をうかがい知ることができます。

◆次回のコラムは、阿蘇市が担当します。

『世界遺産こぼれ話』Vol.7 -阿蘇の文化的景観について-

世界文化遺産登録を目指す「阿蘇」。その価値の中心は、火山と人々が作り上げた「阿蘇の文化的景観」であり、これをきちんと保全していくことが登録に必要な条件となります。

そのため、現在阿蘇郡市7市町村では、地域の皆さんと一緒に「阿蘇の文化的景観」を守り育てていくために、「景観計画・景観条例」の制定に向けた準備を行っています。

また、各地で地域別検討会を実施し、「地域から見た阿蘇の環境・景観」について地域の皆さんと意見交換を実施しています。

このリレーコラムでも引き続き、「阿蘇の文化的景観」として守っていききたい景観を紹介していきたいと考えています。



手前の山が大峯山。その向こうに広がる高遊原台地。

熊本県子牛市場品種別セリ成績表（平成25年12月）

熊本県畜産農協阿蘇支所統計による

○市場セリ日：平成25年12月11日（水）～13日（金）

褐毛		頭数	平均価格	先月比	平均体重	Kg単価	平均日齢
性別	去勢						
県市場平均	去勢	113	492,255	28,089	309	1,593	274
	メス	77	432,382	8,423	284	1,524	282
産山牛平均	去勢	7	481,650	3,200	305	1,579	274
	メス	3	451,850	▲1,330	287	1,574	306

黒毛		頭数	平均価格	先月比	平均体重	Kg単価	平均日齢
性別	去勢						
県市場平均	去勢	414	617,436	54,379	295	2,096	280
	メス	354	531,807	31,691	273	1,950	289
産山牛平均	去勢	17	613,756	52,206	277	2,216	282
	メス	10	553,350	▲11,454	267	2,072	285

健康小話



産山村診療所 林田 来介 先生

あけましておめでとーございませす。

産山に来て、いよいよ6年目。産山の医療課題について再度整理してみたいと思います。

産山の医療の大きな課題は2つ。第一は専門の医療機関が近くになく救急搬送が大変なこと。ドクターヘリも夜間や天気の良い日には飛びません。病気になること、急患を出さないこと。「予防」に力を入れることが大切です。戦わずして勝つ。作戦です。

第二には高齢化が進んでいること。高齢者の医療には介護との連携が不可欠、一方で介護の質を上げるには、医療・疾病予防の視点が必要です。医療と介護の間を埋めるのが訪問看護。訪問看護が産山でできるのか？と心配の声もあります。宮本武蔵の二刀流の極意は、

「最初から刀は二本と修業せよ」だそう。できるか？できないか？ではなく、やりきる！という気持ちが必要です。

一方、不利な点ばかりではありません。診療所が皆さんの身近にあるということ。また、診療所・保健師・ほっと館・なでしこの里・社会福祉協議会、更には民生委員さんや村民の方々を含めたネットワークが本格的に機能すれば、予防から介護まで、きめの細かいフォローが可能です。

昨年就職した保健師（高橋さん、井野さん）と共に、村の良さを生かすために、今年も頑張りたいと思います。



こんにちは！ロストンです。



Roston Willis (ロストン ウィリス)

こんにちは！12月はとても寒かったです。でも産山の冬は美しいです。私は鍋料理が好きなので、寒いときは鍋料理を食べて暖まります。

私は、産山での初めての初めのお正月を楽しみにしています。

来年も一生懸命頑張ります。

みなさん、楽しいクリスマス&よいお年を！



Hello everyone! December was very cold!

But winter in Ubuyama is very beautiful. I really like "nabe".

So, when it gets very cold. I eat "nabe" to warm up. I am looking forward to my first new years in Ubuyama. will do my best next year, too!

Have a Merry Christmas and a Happy New Year!



※この広報原稿はロストン先生が書かれた原稿をそのまま掲載しています。ひらがな、カタカナはもちろん漢字もぜひぶん書けるようになったそうです。

1月 情報 1月

くらしの

確定申告ちょっとアドバイス! 〈No.4〉

「記帳・帳簿等の保存制度の対象者が拡大されます」

年が明け、そろそろ申告に向けた書類の整理を行っている方も多いのではないのでしょうか。今回は、白色申告でも記帳・帳簿等の保存が必要になる方の対象者が拡大されましたのでご説明致します。

我が国の所得税は、納税者が自ら税法に従って所得金額と税額を正しく計算し納税するという申告納税制度を採っています。1年間に生じた所得金額を正しく計算し申告するためには、収入金額や必要経費に関する日々の取引の状況を記帳し、また、取引に伴い作成したり受け取ったりした書類を保存しておく必要があります。青色申告者と一部の白色申告者については、一定の要件を備えた帳簿書類を備え付け、記録し、保存するよう定められていますが、**白色申告者の方で事業所得、不動産所得、山林所得のある方で記帳制度や記録保存制度が義務付けられる方が平成26年1月から拡大されました。**

- 記帳・帳簿の保存制度の対象になる方
 不動産所得、事業所得（農業所得等）又は山林所得のある全ての方です。
 （※所得税の申告が必要ない方も対象になります）
- 記帳する事項
 売上げなどの総収入金額と仕入れその他必要経費に関する事項です。
 記帳に当たっては、一つ一つの取引ごとではなく、日々の合計金額のみをまとめて記載するなど、簡易な方法で記載してもよいことになっています。
 記帳は、所得金額が正確に計算できるように、整然とかつ明瞭にする必要があります。
- 帳簿などの保存期間及び保存場所

保存が必要なもの		保存期間
帳簿	収入金額や必要経費を記載した帳簿（法廷帳簿）	7年
	業務に関して作成した上記以外の帳簿（任意帳簿）	5年
書類	決算に関して作成した棚卸表その他書類	5年
	業務に関して作成し、又は受領した請求書、納品書、送り状、領収書などの書類	

◎ご不明な点等は阿蘇税務署もしくは役場税務係までご相談下さい。（帳簿様式は税務係に置いてありますのでご活用下さい）

無料登記相談所を開設します

当日は、土地・建物等の売買・贈与・相続等の登記に関する相談について熊本地方方法務局職員が対応しますので、お気軽にご相談下さい。

日時 平成26年1月16日（木）
 10時30分～15時まで
 （※12時～13時までを除く。）
 場所 阿蘇市内牧支所
 会議室

問合せ先 熊本地方方法務局

総務課庶務係
 ☎096・364・2145

今年の冬における節電へのご協力をお願いについて

今年の冬は、昨年引き続き電力の需要は厳しい状況が予想されます。このため、以下の内容で節電へのご協力をお願い致します。

【節電へのご協力のお願い内容】

期間 12月2日（月）～翌年3月31日（月）の平日
 （年末年始12月30日から1月

「仕事と子育て両立応援セミナー」参加者募集!

3日を除きます
 ・時間帯 8時～21時（特に8時～11時、17時～20時は重点的な節電をお願い致します。）

再就職を希望する子育て中のママを対象に、「仕事と子育て両立応援セミナー」を開催します。

日時：平成26年1月28日（火）
 午前9時30分～午後3時30分

- 場所：パレア9階会議室7
- 申し込み：問合せ先から「参加申込書」をお取り寄せのうえ申し込み下さい。（託児希望者は1月17日（金）まで申込み必要）
- 定員：30名程度。
- 問合せ先 熊本県しごと相談・支援センター

☎096・351・0500
 （公財）熊本県雇用環境整備協会
 ☎096・382・5445

身体障がい者ソフトウェア開発訓練生募集

○訓練内容 情報処理技術習得訓練2年間

○訓練場所 身体障害者ソフトウェア開発訓練センター（益城町）

○応募資格 身体障害者手帳所持者でローワークに求職の申込みをし、高校卒業（卒業見込みを含む）と同等以上の能力を有した方で、特別な介助を必要としないこと等

○定員：10人
 ○募集締切 平成26年1月21日（火）まで
 ○費用：年間2万円程度
 ○問い合わせ：熊本県立高等技術専門学校
 ☎096・378・0121



求職者支援訓練を開設します

熊本労働局では、求職者支援訓練「OA事務技術基礎科」の受講生を募集します。求職者支援訓練とは、失業中の方を対象に厚生労働省の認定を受けた民間訓練施設での訓練を受け、スキルアップを通じて早期就職を目指す制度です。

○募集期間：平成26年1月6日（月）～平成26年2月3日（月）
 ○訓練期間：平成26年3月7日（金）～平成26年6月6日（金）

○訓練会場：ワイエスプランパソコンスクール阿蘇校（阿蘇市内牧257）
 ○費用：テキスト代一〇、四〇〇円程度（入学金・受講料は無料）
 ○訓練内容：ワープロ、表計算などのパソコンの基礎知識

○申込み・問合せ先 ハローワーク阿蘇
 ☎0967・22・8609

林退共制度に加入していたが退職金をまだ受取っていない方を探しています。また、罹災された共済契約者及び被共催者の皆様に対し、各種手続（共済手帳の紛失、退職金の請求等）の必要が生じた場合はできる限りの範囲において速やかに対応したいと考えておりますので、最寄りの支部又は本部へお問い合わせ、ご相談下さいますようお願い致します。

〈問合せ先〉独立行政法人勤労者退職金共済機構
 林業退職金共済事業本部
 電話 03・6731・2887 <http://www.rintaikyo.taisyokukin.go.jp/>

林業退職金共済制度（林退共）からのお知らせ



お悔やみ申し上げます

・牧本 義光様 12月17日没 (牧野)



産山村人口の動き (12月19日現在)

男	861人
女	774人
合計	1,635人
世帯数	611戸
男 出生	0人
男 死亡	1人
男 転入	2名
男 転出	2名
女 出生	0人
女 死亡	0名
女 転入	0名
女 転出	1名



学校給食 探検

どのようなお正月を過ごしていますか？私は家族でおせちを囲んでゆっくりと過ごす予定です。毎年姉妹でおせちを作るのが我が家の恒例です。自分で作ったおせちは、我が家の好みの味に調整できるので、みんな大好きでどれもすぐになくなってしまいます。我が家の味は母から伝えられ、次は自分たちの子どもたちにも伝えていきたいです。日本の文化をしっかりと伝承していきたいです。



産山給食センター 栄養教諭 藤山あゆみ



レシピ No.51 ☆大根うめサラダ (4人分)

材料	分量	作り方
だいこん	約300g	① 大根ときゅうりは千切りして、さっとゆでて、水洗いして冷ます。 (塩もみして放置して、水洗いして絞っても可)
きゅうり	1/3本	
かりかり梅(刻み)	5g	② 調味料と合わせて出来上がり。 ※味はゆかりやかりかり梅で調節する。
ゆかり	少々	
さとう	小さじ1	
レモン果汁	小さじ1	

※かりかり梅が入ったふりかけなどを使ってもオッケー。



中学校職員 本山 和美 先生

産山中でみんなに愛される、癒し系の本山先生。1年半ありがとうございました。



寒さでグンッと甘さが増すこの時季の大根と、酸っぱい梅とのコンビがうみだす絶妙なさっぱり感到に感激！暑い夏にも食べたい一品です。

とっても簡単。ほかの野菜でもオッケー！かりかり梅入りふりかけだったら、それだけで味付けできます。

文芸のりずみ

短歌

としあけ 歳の旦

湯の香あふれる

御湯船の

熱き温泉に

春は籠る、

(歳の旦・元旦)

御湯船

関野 侃作

冬晴の

風が肌刺す

仕舞ごと

九重の峰は

ほんのり白く

平川

酒井 耐子

俳句

岩はしる

水のしづきに

水る草

山鹿

佐藤ヨシ子



広報うぶやまで俳句や短歌を披露しませんか？
毎月広報うぶやまに掲載しています「文芸のいずみ」へ、俳句や短歌を掲載されたい方は役場企画振興課へ投稿して下さい。
※一人一句のみとさせていただきますので、ご了承ください。

子育て支援だより
“たんぽぽ”



子育て支援センター
(うぶやま保育園内)
TEL25-2014

【1月のスケジュール表】

○印は子育て支援センターの開所日です。
午前8時30分より開所しています。

月	火	水	木	金	土
【育児・保健相談】 午前8時30分～午後1時30分 電話・来所相談随時できます。 (秘密は厳守します)					
		1	2	3	4
6	7	8	9	10	11
○	○	○	○	○	
お正月のあそび					
13	14	15	16	17	18
○	○	○	○	○	
節分行事 (鬼の面作り)					
20	21	22	23	24	25
○	○	○	○	○	
節分行事 (鬼の面作り)					
27	28	29	30	31	1
○	○	○	○	○	



・明けましておめでとうございます・
ご家族でよいお正月をお迎えになられたことと思います。
・2014年！馬年がスタートしました。
・夢いっぱい、楽しさいっぱい、笑顔いっぱいの毎日にしたいですね。
この一年、お子様が健康で、楽しい毎日を送れるよう、子育ての支援に励んでいきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。



お正月・・・

子どもたちにいろいろな経験をさせてみましょう！日本の伝統を伝えていくのも、大人の役割の一つなのかもしれませんね。

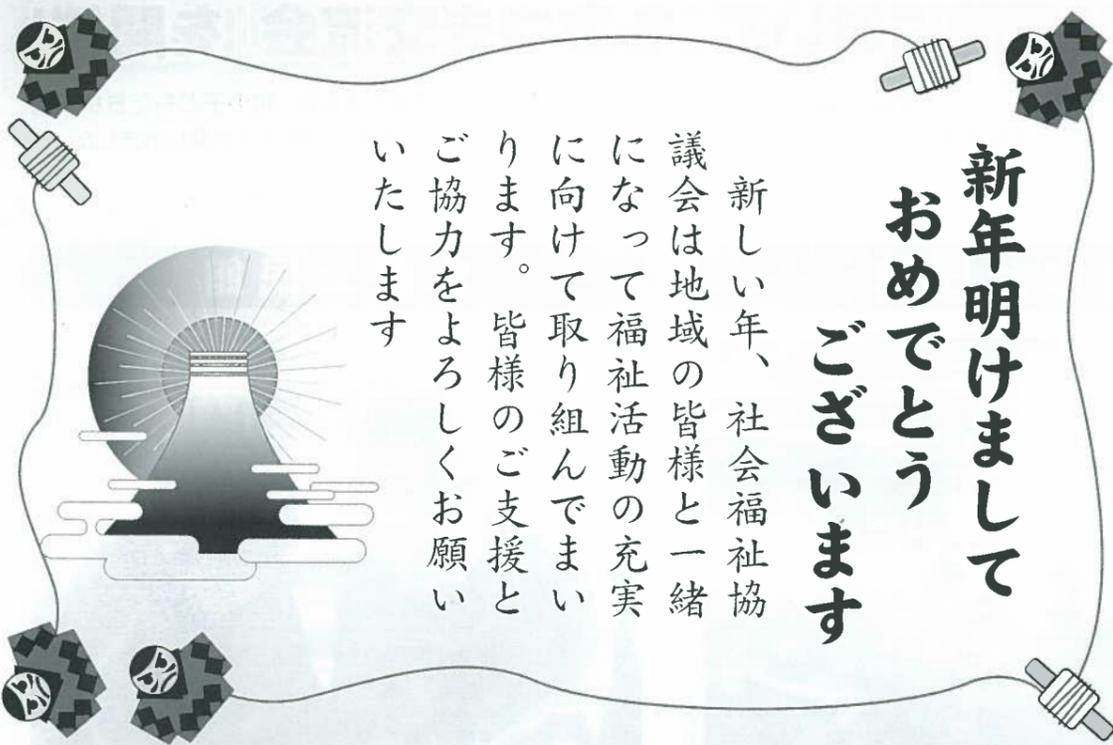
- ☆ 雑煮や七草
- ☆ 初詣
- ☆ 鏡開きやどんどや



毎年、人形劇、その他たくさん楽しい内容です！子どもたちも大喜び！！

2月7日 (金) AM10:00～
子ども応援隊「りとるべあ」さんによる
イベントが開催されます！





新年明けまして
おめでとう
ございます

新しい年、社会福祉協
議会は地域の皆様と一緒
になって福祉活動の充実
に向けて取り組んでまい
ります。皆様のご支援と
ご協力をよろしくお願
いいたします

社協だより

平成26年
第235号

発行者
産山村
社会福祉協議会
☎23-9300

ふれあいで、育てよう
ふくしの心

平成25年度 第6回子どもヘルパー活動

12月9日（月）、「第6回子どもヘルパー活動」を実施しました。今回の子どもヘルパー活動は、村内の独居世帯2軒と「なでしこの里」「ほっと館」を訪問し、掃除等のお手伝いや、カルタ取り・折り紙での創作活動などで高齢者の方々と楽しく交流することができました。

今年、最後の活動ということもあり、産山中学校1年生の皆で手作りしたカレンダーを今年度ヘルパー活動でお伺いした高齢者の方々やお世話になった施設へ届けました。

今年度の訪問活動は、関係者の皆様のご協力を頂き、無事に終了することが出来ました。本当にありがとうございました。

今年子どもヘルパー活動は終わりましたが、困っていることなどございましたら、ご遠慮なく社会福祉協議会（電話23・9300）までご連絡下さい。



折り紙を使っでの創作活動の様子



お礼の挨拶をする様子

● 村民カレンダー

平成26年1月～平成26年2月

月日	曜	行事予定	ゴミ収集日	診療所	歯科診療所	月日	曜	行事予定	ゴミ収集日	診療所	歯科診療所
1/1	水	元日				17	金		可燃物	○	
2	木					18	土				
3	金					19	日				
4	土					20	月	乙宮サロン (13:30～)	可燃物	○	○
5	日					21	火			○	
6	月	仕事始め	可燃物	○	○	22	水			○	
7	火	小・中学校始業式		○		23	木	山鹿区合同サロン食事会 (10:00～)		○	○
8	水	阿蘇地区交通安全祈願祭 (阿蘇神社10:30～)		○		24	金		可燃物	○	
9	木			○	○	25	土	図書室開放日 (10:00～15:00)			
10	金		可燃物	○		26	日				
11	土	図書室開放日 (10:00～15:00) 中学校土曜授業				27	月		可燃物	○	○
12	日	産山村消防団出初式 (産山小中学校グラウンド9:00～)				28	火	産山サロン (13:30～)	ビン・カン	○	
13	月	成人の日				29	水			○	
14	火		可燃物	○		30	木			○	○
15	水	中田尻サロン	ビン・カン	○		31	金		可燃物	○	
16	木	南田尻サロン (13:30～) 南部サロン (13:30～)	リサイクル	○	○	2/1	土	第17回大草原のうさぎ追inうぶやま (9:30～うぶやま牧場周辺)			

◎上記の行事はあくまでも予定ですので、詳細については役場(担当課)までお尋ね下さい。

編集後記

村民の皆様、明けましておめでとうございます！今年も皆様が健康で過ごされますことをお祈り申し上げます。

また、毎月「広報うぶやま」をご覧頂きありがとうございます。これからも村民の皆様楽しく読んで頂き、必要な記事を掲載していき、「広報うぶやま」を作っていきたいと思っております。

2014年もどうぞよろしくお願い致します。

各地区公民館において『もちつき交流会』を開催!

12月14日(土)、21日(土)に各地区公民館主催による「もちつき交流会」を開催しました。村の子どもたちが各地区公民館に集まり、地域の方々や老人会の皆さんの協力のもと、重い杵を持って昔ながらのもちつきを楽しみました。また、地区によっては門松・しめ縄作りや交通安全教室なども行い、正月に向けての準備ができました。

産山公民館



地域の方々との餅つき、楽しかった～!

南部公民館



初めてのしめ縄づくり、難しいよ～!

田尻公民館



重い杵で力を合わせて頑張りました!

山鹿公民館



コツを教えてくださいながら、お餅を丸めました!